

第80回CSR-BOPウォッチの会合

『無印良品のコンセプトとものづくり・・・
本業を通じた社会貢献への挑戦について』

鈴木 啓

株式会社 良品計画 取締役生活雑貨部長

(兼) 生産部、グローバル在庫担当、くらしの良品研究所 管掌

2014年11月17日(月) 18:00 - 19:30

場所：東京国際大学法人本部4階多目的ホール

(JR高田馬場駅、戸山口から徒歩3分)

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4丁目23-23 (03-3362-9641)

東京国際大学法人本部への地図 <http://www.kef.ac.jp/map.html>

[Outline]

Since its establishment in 1980, Mujirushi Ryohin has been targeting to make social contributions through product developments and main businesses from the perspective of ordinary people, as an antithesis to the present mass-consumption society. Though we have not yet achieved the goal, the last year our project developed in collaboration with the JICA came to be acknowledged as the first retail project in Asia by the Business Call to Action (BCtA) of the UNDP. I would like to talk about our efforts on main-business-based social contributions and exchange opinions with you on how to expand such businesses.

[講演内容]

無印良品は1980年の誕生から、消費社会へのアンチテーゼとして、生活者視点での商品開発と本業を通じた社会貢献を目指してきました。昨年アジアの小売業では最初にBCtAに認められたJICA様との取組などのご紹介を含めながら、未だ道半ばですが、いかに本業を通じた社会貢献を広げていくかについて皆様と意見交換をできたらと思います。

[講師略歴]

1987年 株式会社西武百貨店海外商事部入社。1994年 Northwestern 大学 Kellogg School に企業派遣留学生として留学し MBA を取得。

帰国後、同社人事部にて人事制度改革に従事。

1995年株式会社良品計画海外事業部に転籍。海外事業部事業推進担当課長を経て、1998年ロンドン支店長、1999年 Ryohin Keikaku Europe LTD. 社長就任し、無印良品欧州事業の責任者となる。2005年には本社の執行役員にも就任。

2007年帰国後、同社執行役員総務人事・J-SOX担当部長、
2011年9月 同社執行役員 生活雑貨部長、2012年5月 同社 取締役 に就任。